

会議名称	令和6年度第1回平塚市スポーツ推進審議会
日時	令和6年（2024年）5月10日（金） 10時30分から11時30分まで
会場	平塚市教育会館 中会議室
委員数	15名
出席者 委員	11名 陶山正明、粟生光一、高橋佳久、傳田實、鈴木登喜雄、高橋篤、松本靖史、畔柳豪、井上純一、岩井美由紀、村田節子
出席者 事務局	6名 石川社会教育部長、新倉スポーツ課長、佐伯課長代理、山田課長代理、深田主管

事務局より、委員の定数15名に対し、本日の出席者は11名であり、委員の出席が過半数を超えており、平塚市スポーツ推進審議会規則第4条の規定に基づき、本会議が成立している報告がされた。

事務局より、傍聴人はいない旨報告がされた。

1 挨拶

陶山会長より挨拶

石川社会教育部長より挨拶

挨拶後自己紹介

2 議題

(1) 令和6年度スポーツイベント等の本市のスポーツ事業について

【事務局】

資料1「令和6年度平塚市スポーツイベント等行事予定表」をご覧ください。

平塚市で開催されます各月の大会等について、説明いたします。

6月は、2日に第72回市総体ニュースポーツ大会トリムバレーボール競技、23日に、第10回ボッチャ競技大会を予定しています。

7月は、19日から21日、27日に第61回少年野球大会、28日に第58回少年少女水泳大会、8月は、4日に少年野球大会決勝を予定しています。

10月に入りまして、6日に第53回少年少女剣道大会、20日に第7回ひらつかパラスポーツフェスタ及び第11回ひらつかボッチャ競技大会、27日に第72回市民総合体育大会弓道競技を予定しています。

1 1月3日には市民総合体育大会水泳競技、10日から17日に市民総合体育大会を開催する予定です。

1 2月中旬には、平塚市民・大学交流スポーツフェスタが予定され、1月以降は資料ご覧のとおり大会等を予定しています。

【会長】

質問してよいでしょうか。少年野球大会19日が開会式ですね。関係者は呼ぶのでしょうか。

【事務局】

開会式を行い、関係者を呼ぶ予定です。夕方6時からの予定と記憶しています。

【会長】

7月27日に大会があつて、8月4日に決勝が延びるということによいですか。

【事務局】

そのとおりです。2週に分けて土曜日、日曜日と行いたいところですが、7月28日は会場が取れなかったため、1週間延びたところです。

【会長】

他に御意見ありますか。特にないようなので、次に進めます。

(2) パブリックコメント実施結果の報告について

【事務局】

資料2「パブリックコメント手続の実施結果について」をご覧ください。

第2期平塚市スポーツ推進計画(素案)についてパブリックコメントを行いました。案件の概要については、資料2に記載のとおりです。意見の募集は、令和6年2月16日から令和6年3月18日まで行いまして、個人の方から1人1件のご意見がありました。ご意見の具体的な概要については、資料裏面にあります。市民意見の概要欄をご覧ください。「海外にも定着しているスポーツ競技を取り入れてみてはどうか。フィンランドにも「木」を題材とした競技スポーツがある。交流を深めあえるスポーツをもっと身近なところで、囲碁ボールだけでなく幅広く考案することが必要である。また、歴史から学ぶ視点も必要である。」というご意見です。意見への対応区分をご覧ください。今回の意見については、意見を受けて計画案等を修正したもの又は意見の趣旨が計画案等に沿ったものということで反映とさせていただきます。

【会長】

パブリックコメントの応募が1人1件ということで、意見対応表にありますとおり、内容的には意見を受けて反映させているということによいですか。

【事務局】

そのとおりです。

【会長】

みなさんよろしいでしょうか。次に進めます。

(3) 第2期平塚市スポーツ推進計画(案)について

【事務局】

資料3-1「平塚市スポーツ推進計画のパブコメ後の修正等一覧」、資料3-2「第2期平塚市スポーツ推進計画(案)」を見比べてご覧ください。

資料3-1からご説明させていただきますので、資料3-2の該当ページをご覧ください。見たらと考えています。

まず、修正点について、大きく3点あります。1 関係課から意見があったもの、2 審議会委員のみなさまからご意見があったもの、3 推進計画の内容について最新のデータが判明したものについて反映をしています。

資料3-1、2 ページ修正前については、2023年1月1日現在の数値ですが、新しい平塚市総合計画記載の内容を反映し、2024年1月1日現在の数値としました。

続いて4 ページです。資料3-2本文15行目以降です。神奈川県が令和6年にスポーツ局から文化スポーツ観光局になるなど組織改正があったことから、当該概要を追記しています。

5 ページです。3 計画の位置付け図1-1ですが、(仮称)の文字を削除しました。

11 ページです。平塚市スポーツ協会は、以降の部分です。委員から御指摘があり、「体育」を「スポーツ」に修正しています。

22 ページ上から4行目です。「子どもの体力向上のため、スポーツに取り組む機会や、学校体育や運動部活動を充実することが求められます。」との表現でしたが、担当課からの修正意見があり、「子どもの体力向上のため、スポーツに取り組む機会や学校体育を充実させたり、運動部活動の在り方について検討したりしていくことが求められます。」と修正しました。

29 ページ(2)「みる」スポーツの現状と課題です。「みる」スポーツは、年齢や体力などを問わず、比較的気軽に参加しやすいスポーツです。委員から御指摘があり、「比較的気軽に参加しやすいスポーツです。」を「比較的気軽にできるスポーツ参加です。」に修正しました。

36 ページ上から3行目です。体育からスポーツに表現を変えた部分です。「体育施設」を「スポーツ施設」に修正し、「(公財)日本体育施設協会」を「(公財)日本スポーツ施設協会」に修正しました。なお、37、38 ページも協会名称を同様に修正しています。

42 ページSDGs マーク部分を見やすく更新しました。

48 ページです。具体的施策の上から9番目事業内容変更のため「中学校部活動の推進」から「中学校部活動の在り方に関する研究」と修正しました。

53 ページです。主な事業に【事業名】健康ウォーキング、くすの木体操講習会等の開

催（健康課）及び【事業概要】を追加しました。

54ページです。先程ご説明したとおり、具体的施策「③中学校部活動の推進（教育指導課）【する】」を「③中学校部活動の在り方に関する研究（教育指導課）【する】」に修正しました。

61ページ1行目です。「本市では、平塚市体育振興連絡協議会や平塚市スポーツ推進委員協議会」と表現でしたが、平塚市スポーツ協会が入っておりませんでしたので、「本市では、平塚市スポーツ協会、平塚市体育振興連絡協議会」としました。

65ページ主な事業です。少年少女マラソン大会では、平塚市スポーツ協会の協力を得て大会を行っていることから、「平塚市スポーツ協会」を追加したものです。

66ページ上から4行目です。以前は58クラブ（2022Jリーグクラブ編成）でしたが、60クラブ（2023Jリーグクラブ編成）と最新のものに修正しました。

67ページ具体的施策③表彰制度の充実及び68ページのスポーツ功労者表彰です。「本市体育の振興に顕著な成績をあげた体育関係者及び社会体育団体を表彰」という表現でしたが、「体育」を「スポーツ」に修正しております。

82ページです。平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画）の所管課が変更になったことから関係課を表示のとおり修正しています。また、健康課の内容ですが、所管する健康増進計画健康日本21の計画表現に合わせて、「スポーツに関連する分野を担う」を「運動に関連する分野を担う」に修正しました。

【会長】

第2期平塚市スポーツ推進計画（案）については、事前に各委員のみなさまへ送付しているところです。また、ご意見を反映したものとなっています。比較参照のシートを含め結果計画（案）となりました。みなさんから改めてご意見があれば伺います。

【委員】

54ページ「③中学校部活動の在り方に関する研究（教育指導課）【する】」の1行目（P.244）と表現があるが、（P.24）の間違えではないですか。

【事務局】

委員ご指摘のとおり、修正いたします。

【会長】

他に反映されて修正する箇所がありますか。

【事務局】

54ページの当該部分のみ修正すれば大丈夫です。

後程配架する時は、修正したものといたします。

【委員】

38ページ図2-30です。神奈川県体育施設協会でもよろしいでしょうか。他はいろいろスポーツというように直しています。

【事務局】

こちらは、神奈川県スポーツ施設協会となりますので、修正いたします。

【会長】

他に気づいた点はありますか。

【委員】

つまらないことですが、37ページでネーミングライツを使っているが、「総合体育館」、「平塚球場」等はネーミングライツではないので、揃えたほうがよいのではないのでしょうか。あと、大久保公園プールはまだあるのでしょうか。

【事務局】

大久保公園プールはありません。修正させていただきます。他のネーミングライツ再度確認をさせていただきます。

【会長】

それでは、いかがですか。気付かなかった点があったと思いますが、改めてまた見直してみまして、(3)はよろしいでしょうか。次に進めます。

(4) 平塚市スポーツ推進審議会答申書案について

【事務局】

資料4をご覧ください。委員のみなさまに答申(案)ということでお送りしました。一部委員のみなさまからご意見がありましたので、赤字部分を修正させていただきました。

具体的には、1(1)3行目「併せて計画の進行管理は事業を所管する者が確実にを行い、」の後に「進捗状況の点検・評価の開示と」を加えました。

(3)「市民気軽に」となっていた表現を「市民が気軽に」に修正しました。

(4)「共生社会実現」となっていた表現を「共生社会の実現」に修正しました。

【会長】

こちらでも事前に答申(案)として委員のみなさまにお渡ししていたものです。事務局説明

のとおり一部修正はありましたけれども、改めて委員のみなさまからのご意見いかがでしょうか。ご意見がなければ、こちらを答申としてよろしいでしょうか。

(意見なし)

【会長】

それでは、案を消していただいて、こちらを答申としたい。答申書を教育委員会へお渡ししたい。事務局よろしく願いいたします。

(会長から社会教育部長へ答申書が手渡される。)

【会長】

みなさまご議論いただいて取りまとめ案としてできました。いろいろありがとうございます。それではその他ですが、何かありますか。

【事務局】

特にありません。

【会長】

今回は6年度の第1回となっておりますが、みなさんとしては、5月末までが任期ということですが、第1回ですが、最後の審議会となる方もいらっしゃいます。退任される方改めてみなさまからのご意見を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。

【委員】

48ページのところにも記載がありますが、生涯スポーツの推進という中に中学校部活動の在り方に関する研究とありますが、地域移行ということで、国がそういう方向は出したが、各市町に任せるような状態だと思います。大磯町、秦野市あたりでも具体的に見えるものが進んでいるような気がします。平塚の学校の数や規模があるので、すぐに動くということが難しいと思いますが、教育指導課の扱いかもしれませんが、当然お金の問題、場所の問題、指導者の問題等、様々な問題がスポーツ課にも関わってくると思います。

現状どのように進んでいるのか、こういう方向に行きたい等と出てくると大変ありがたいと考えています。逆にやっていかなければいけないことだと思います。

【会長】

言葉は違うかもしれませんが、今、外部指導者、地域指導者がそれぞれ部活動を指導している。ここにきて学校の在り方について様々な議論が出ている中で、今までの指導者で

ない以外の指導者の関係のことはスポーツ課では何か関わっているのでしょうか。

【事務局】

特に関わっていません。

【会長】

言葉が出てこないが外部指導者でなく報酬も出て、市内4か所の中学校でスタートしている。そのことですね。

【委員】

それも含めてです。もう少し大きな流れとしてです。

【会長】

どこの部署で行っているのでしょうか。

【事務局】

教育指導課で予算立てをして行っています。

【会長】

何か情報がありましたらお願いしたい。

【事務局】

承知しました。

【委員】

教育指導課とスポーツ課が一緒にならないと施設の問題、指導者の問題がなかなか進んでいかない。

【会長】

中学校部活動の在り方について、教職員の働き方改革について、いろんな曲がり角にきている。地域からしても学校の協力があまり得られない状況が今後続くと懸念されている。

7 閉会

以 上